

## 資料提供

令和7年11月7日（金）  
防災・危機管理部原子力安全対策課  
企画・防災G 課長補佐 白土  
直通029-301-2922 内線2914

### 友部SAにおける避難退域時検査訓練の実施について

標記につきまして、下記のとおり実施いたしますので、お知らせいたします。

#### 記

1 日 時 令和7年11月20日（木）14：30～15：30（予定）

2 場 所 友部サービスエリア（上り）（茨城県笠間市長兎路1059-6）  
詳細は図1のとおり。

3 目 的 訓練を継続的に実施することで、検査要員の習熟や検査手順の効率化を図る。

4 参加機関 茨城県、東日本高速道路株式会社（NEXCO東日本）、日本原子力発電株式会社及びその他原子力関係機関、水戸市、ひたちなか市

#### 5 訓練概要

- (1) 内容 避難車両・避難者の汚染度合いの測定、基準超過時の簡易除染等
- (2) 想定 東海第二発電所で発災し、住民が水戸市等から県南方向へ避難
- (3) 車両 バス1台、乗用車5台

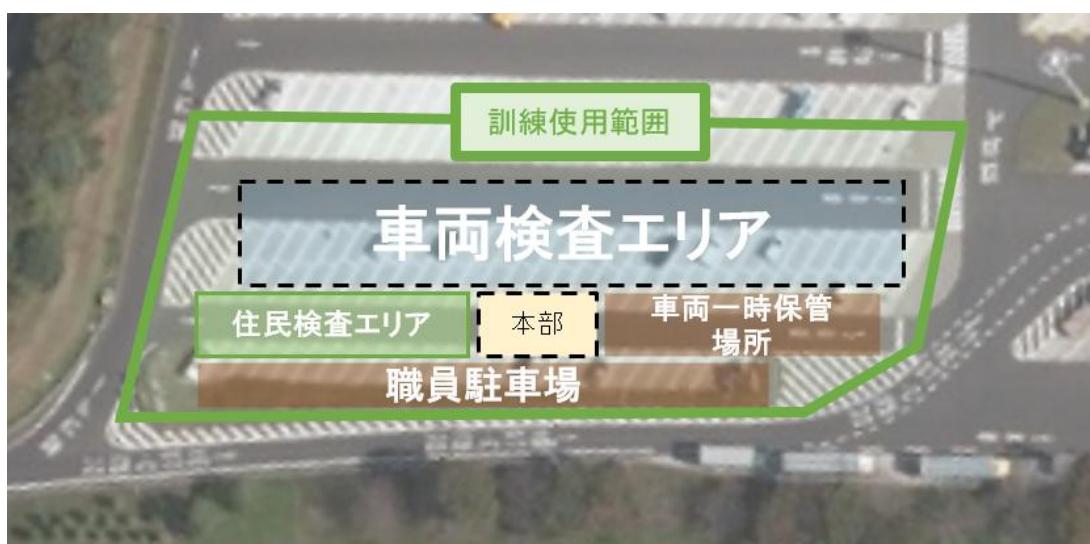
#### 6 取材に当たってのお願い

- (1) 取材時は、各社の腕章の着用をお願いいたします。
- (2) 受付は、本部テント（図2）にて当日行います。受付の際は、本部にいる県職員（黄色のビブス着用）に名刺のご提出をお願いいたします。
- (3) 訓練中の参加者への取材は、必ずご本人の了解を得た上で、訓練の妨げとならないよう行ってください。なお、取材エリアの指定はありません。
- (4) サービスエリアは通常どおり営業していますので、他の利用者の妨げにならないようご注意ください。
- (5) 会場への入場は、一般車両と同様に常磐自動車道上り車線を利用し、入場してください。
- (6) 報道関係者駐車場の指定はありません。一般車両と同じ駐車場をご使用ください。
- (7) 気象警報が発表されるなど、災害発生又は発生のおそれがある場合などは、訓練を中止する場合があります。

図1 友部SAにおける訓練使用範囲



図2 訓練エリア詳細



## 【参考】避難退域時検査の概要

UPZ の住民が一時移転・避難を行う際、住民の迅速な避難及び円滑かつ確実な受け入れのために、車両や衣服等に除染が必要なレベルの外部汚染がないか確認する（図 3）。

茨城県内の検査場所については、東海第二発電所から約 30km 付近で同心円状に検査候補地を 44 箇所確保している（県ホームページで公表済み）。

図 3 避難退域時検査の流れ

